

国語(中一) (古典) *解答・解説



川越行マスコットキャラクタール
クター ときも

(1) (五つ星をそろえましょう)

- (2) ① よろず ② うけたまわりて ③ よそおい ④ きょう
⑤ うつくしゅうていたり ☆⑥ しょうと ☆⑦ もうす

ポイント



〈歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直すには〉

*丸数字は対応する問題

- A 歴「ぢ」↓現「じ」、歴「づ」↓現「ず」 ①
B 歴「ゐ」↓現「い」、歴「ゑ」↓現「え」、歴「を」↓現「お」 ⑤
C 語の途中・語尾の 歴「は・ひ・ふ・へ・ほ」
↓現「わ・い・う・え・お」 ②③④
D 歴「ア段十う」↓現「オ段十う」 ⑦
E 歴「イ段十う」↓現「イ段十ゆう」 ⑤
F 歴「エ段十う」↓現「イ段十よう」 ④

☆(3) ① いと ② あまた ③ うつくし

- * あはれなり…しみじみとした趣がある
* あり…ある・いる
* あやし…不思議だ
* めづらし…すばらしい、愛らしい
* をかし…趣(おもむき) 深い、すぐれている

ポイント



〈覚えておきたい「古文の言葉」〉 *丸数字は対応する問題

- あした (朝・翌朝)
□ あまた (数多く) ②
□ ありがたし (めったにない・まれだ)
□ うつくし (かわいらしい) ③
□ おぼゆ (思われる)
□ にほふ (色美しい)
□ よろづ (すべて・さまざまなこと)
□ あはれなり (しみじみとした趣がある)
□ あやし (不思議だ)
□ いと (とても) ①
□ おはす (いらっしゃる)
□ かげ (姿・形・日や月の) 光
□ めづらし (すばらしい・愛らしい)
□ をかし (趣がある)

国語(中一)(文法) *解答・解説



川越市マスコットキャラ

クター ときも

(1) 段落…二 文…五

(2) ①文節…六 単語…十一

☆②文節…七 単語…十五

○文節…「 \sim 」、単語…「 \sim 以外に」「 \sim 」でそれぞれ分けてあります。

*①私たち・が／住む／川越市・に・は／見所・が／たくさん／あり・ます。

②国内・だけ・で／なく／海外・から・も／多く・の／観光客・が／来・て／い・ます。

ポイント

〈言葉の単位〉

○文章→段落→文→文節→単語

・**文節**…発音や意味のうえで不自然にならないように、文をできるだけ短く区切った一区切りのこと。区切り目に「ね」「さ」などを入れて区切るとよい。

「走っている」「読んでみる」は**二文節**。「て」「で」は**要注意!**

・**単語**…言葉の意味を壊さないように、文節をさらに細かく分けたもの。

一文節に入る単語は一つの場合も、複数の場合もある。

(3) ①主語…見所が 述語…あります ☆②主語…観光客が 述部…来ています

☆(4) 多くの

*二文節以上の場合は「述語」「〇語」ではなく「述部」「〇部」

ポイント

〈文節どうしの関係と文の成分〉

○文節どうしの関係…「主・述の関係」「修飾・被修飾の関係」「接続の関係」「独立の関係」

○文の成分…文を組み立てるときの文節の役割のこと。

「主語」「述語」「修飾語」「接続語」「独立語」

◎「述語」(どうする・どんなだ・ある・何だ)を探してから「主語」(何が・誰が)を探す。

◎「修飾・被修飾の関係」を探すには、一文節ずつをつなげて不自然でないものを探す。

***(例)** 「ちびこ」…○「さらに／多くの」×「さらに／方が」×「さらに／川越を」

☆(5) 自立語…川越・来・よかつ *付属語…に・て・た

活用する語…来・よかつ・た *言い切りの形(終止形)…「来る」「よい」「た」

ポイント

〈単語の分類〉 ☆品詞については教科書 p251～p252

○自立語・付属語 ・文節のはじめの単語は必ず自立語。文節に自立語は一つだけ。
○活用 ・文の中で使われるときに単語の形が変化すること

国語（中一）（説明的文章） *解答・解説

使用教材 『ダイコンは大きな根？』（光村図書 p44～p48）



川越行マスコットキャラ

クター ときも

(1) ダイコンの白い部分は何の器官なのでしょう。

(2) ダイコンの白い部分は、根と胚軸の二つの器官から成っている（のです。）

(3) 十

(4) 身近なダイコンにも興味深い発見がある。他の野菜にも新しい魅力が見えるかもしれない。

ポイント



〈説明的文章の問題〉

○構成をとらえる：段落の確認、段落の中心的内容の確認、段落と段落の関係の確認

*段落の関係をとらえるには

- ①疑問・問題の文を確認する。
- ②具体的に説明する部分では、段落のはじめの語句を確認する。
 - ・順序を表す語句：「まず」「はじめに」「次に」「最後に」など
 - ・関係を示す語句：「しかし」「それでは」「つまり」「なぜなら」など
- ③筆者の考え・まとめを確認する。

○指示語をとらえる：指示語の部分にあてはめたとき、つながるように答える。

○答え方のヒント

「抜き出さない」「書き抜きなさい」のときには、文中に書かれたそのままを答える。漢字をひらがなにしたり、省略したりしないこと。

☆ (5) ・根で吸収した水分を地上の茎や葉に送り、葉で作られた糖分などの栄養分を根に送る役割をしている

- ・虫の害から身を守る
- ・辛み成分を蓄えている
- ・役割

ポイント



〈説明的文章の問題〉

○答え方のヒント

空欄を埋める問題：前後の語句をよく確認し、内容や文がつながるように答える。

国語(中一) (文学的文章) *解答・解説

使用教材 「少年の日の思い出」(光村図書 p202～p217)



川越新行マスコットキャラ

クター ときも

(1) A・C・D

(2) ア 十歳ぐらい イ 二年



ポイント

〈文学的文章の問題〉

○場面をとらえる：登場人物の確認、場面の確認

①登場人物を確認する

- ・名前・年齢・置かれている状況・他の登場人物との関係など
- ・名前がない場合(「私」「僕」「彼」「友人」)は、特に注意。

*この作品では、「現在の場面」での「私」と「過去の場面」での「僕」が別の人物になっている。

P04九行目「友人(客・彼)は、その間に次のように語った。」の「次」が、「過去の場面 全体で、

「僕」と言っているのは「友人」であるという構成になっていることを、確認しよう。

②場面を確認する

- ・時(年・季節・時間帯など)を表す言葉に注目。

○答え方のヒント

「抜き出す」「書き抜きなさい」のときには、文中に書かれたそのままを答える。
漢字をひらがなにしたり、省略したりしないこと。

(3) A イ B エ C ウ

☆(4) (例) ・自分は盗みをした、下劣なやつだということを悟った。

(例) ・見つけられはしないか、という恐ろしい不安に襲われた。



ポイント

〈文学的文章の問題〉

○心情をとらえる

- ①感情を表す言葉、心の中で思ったことが語られる部分
- ②行動や様子
- ③情景描写
- ④会話

*行動の理由(動機)となる心情、行動の種変化した心情などを、さまざまに表現から読み取ろう。